



新任役員必須セミナー選択講座・S X分野G

非財務情報の戦略的開示時代における ESG経営と取り組み事例

SDGsから伊藤レポートまで～最新事例をふまえて経営や事業へ取り込むポイントを解説

開催日時

2024年8月7日(水) 13:30～17:00

Webセミナー(オンデマンド配信)もご用意です。
詳細はWebサイトへ

対象:経営層、経営企画、広報、事業戦略、CSR担当者、SDGsに関して見識を深めたい全ての方々

環境や社会に配慮し、経営の透明性や健全性に注力することで企業価値を向上させ、持続的発展を目指すESG経営が提唱されて久しくなりました。企業が将来にわたって収益を上げられるか否かはもはや財務情報だけの判断は困難、との投資家要請から始まった世界的な流れにより、日本でも「TCFD」「人的資本」など非財務情報開示が義務化されるなど、サステナビリティに関する考え方や取り組みなどへの積極的開示は必須となりつつあります。どのように開示するかは経営戦略そのものであり、企業価値に大きく影響します。関連会社、取引先にまで影響は及ぶため、対応が求められるのは上場企業だけにとどまりません。本セミナーでは、サステナビリティ分野における非財務情報の大きな潮流を捉え、先行企業の事例などESG経営の取り組みやボランティアの非財務情報開示の最新動向をふまえて、ESG経営を推進するため自社でどのような方針で戦略的に取り組んでいけばよいのかについて解説します。(詳しくは裏面をご覧ください)

● 講師 ●

株式会社横田アソシエイツ 代表取締役
慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授

横田 浩一氏

日本経済新聞社を経て、2011年株式会社横田アソシエイツを設立。2015年～慶應義塾大学大学院特任教授。岩手県釜石市アドバイザー。企業の経営やサステナビリティ分野のコンサルタント。地方創生や中高生のSDGs教育にも関わる。

[主 著]

共著に『愛される会社のつくり方』(碩学舎)、『明日はビジョンで拓かれる』(碩学舎)、『ソーシャル・インパクト』(産学社)、『デジタルワークシフト』(産学社)、『SDGsの本質』(中央経済社)など多数。現在朝日新聞デジタルSDGs ACTIONに「ビジネスパーソンのためのSDGs講座」連載中。

● 主催 ●

みずほリサーチ&テクノロジーズ

TEL ☎0120(737)132

● 会場 ●

TKP新橋カンファレンスセンター

東京都千代田区内幸町1-3-1 幸ビルディング
(JR・地下鉄銀座線新橋駅下車5分、都営三田線内幸町駅1分)

● 受講料 ●

MMOne ゴールド会員

28,600円

(うち消費税 2,600円)

MMOne シルバー会員

30,800円

(うち消費税 2,800円)

左記会員以外

35,200円

(うち消費税 3,200円)

★テキスト代を含みます。

★お取消等については、裏面のご参加要領をご覧ください。

★MMOne 会員企業さまの場合、「ゴールド会員」「シルバー会員」価格にてお得にご利用いただけます。

MMOne (MIZUHO Membership One) とは、みずほの法人向け会員制サービスです。

動画配信、経営相談、各種媒体・割引提携サービスなど、様々なビジネスシーンでご活用いただける利便性の高いサービスをご用意しております。

詳しくはWebサイトをご覧ください <https://www.mizuhosemi.com/mmone/index.html>

お申込みはWebサイトからどうぞ
セミナー最新情報もご覧いただけます

みずほセミナー

検索

<https://www.mizuhosemi.com>

※ご記入いただいた個人情報の利用目的、ご参加要領に関しては裏面をご覧ください。

※同業の方のご参加はご遠慮ください。

No.24-10806

講義内容

1 SDGs / ESG投資についての概要

- (1) SDGs (持続可能な開発目標)の本質とは (2) ESG投資の概要と現在地、SDGsとの関係

2 伊藤レポートの解説～ROEやESG投資と企業価値の関係とは

- (1) 伊藤レポート1.0からの流れ (2) SX (サステナビリティ・トランスフォーメーション)
(3) 非財務情報開示の課題 (4) TCFDコンソーシアム (気候関連財務情報開示タスクフォース)
(5) サステナビリティ項目の新潮流

3 オポチュニティ (機会) とリスクについて

- (1) 投資家の関心事項と開示情報の関係 (2) エンゲージメント (投資家と事業会社の積極的な対話)

4 長期ビジョンとバックカスティング

- (1) 非財務情報開示の先進企業の事例
(2) 長期ビジョンからのバックカスティング&アウトサイドインの経営

5 TCFD / SBTにより進む環境についての取り組み

- (1) 環境問題への世界的動向 (SBT) と取り組み事例 (2) サーキュラーエコノミー (循環型経済) と取り組み事例

6 COP15後に求められる生物多様性への取り組み

- (1) 世界の生物多様性の危機的な減少 (2) 自然関連財務情報開示タスクフォース (TNFD)
(3) 日本企業の取り組み例

7 人的資本経営と人材版伊藤レポートについて～人を育てる、採用できる経営とは

- (1) 人材版伊藤レポート2.0 (2) 直近の開示情報の事例

8 人権について

- (1) 注目度が高まる人権問題 (2) 世界人権宣言の背景
(3) ビジネスと人権の行動計画 (2020) (4) 外国人労働者の実態調査、障がい者雇用、LGBTQ+

9 ガバナンスの重要性

- (1) 取締役メンバーのダイバーシティ (2) 開示、特に取締役会の議論の内容やESG項目
(3) 最近の企業不祥事例から学ぶこと

10 ソーシャルインパクトを実現する企業事例

11 サステナビリティと企業経営の方向性について～SDGs ネイティブ世代の台頭

12 まとめ

※最新の動向により、上記内容を一部変更させていただく場合があります。

※プログラムの無断転用はお断りいたします。

内容等に関するお問い合わせ先 TEL 0120(737)132

ご参加要領

- Webサイトから簡単にお申込みができますので、是非ご利用ください。折り返し、電子メールにて参加証と請求書をお送りします。
- ご受講料につきましては請求書記載の金額に基づき、セミナーの3営業日前までに下記の口座にお振込みください。なお領収書の発行は省略させていただいております。お振込み手数料はお客様のご負担をお願いいたします。
みずほ銀行 東京営業部 普通預金 No.2035802 ミズホリサーチアンドテクノロジーズサブシキガイシャ
- 満員等によりお席をご用意できない場合は電話でご連絡申し上げます。
- お取消しは、開催日の前営業日17時までにセミナー担当 (mizuhoseminar@mizuho-rt.co.jp) まで電子メールにてご連絡ください。受講料は全額ご返金いたします (お振込みの際の手数料については、お返しいたしかねます)。なお、開催3営業日前までに受講料のお振込みがなかった場合でも、自動的にお取消とはなりません。前営業日17時までにご連絡が無かった場合はお席をご用意している関係上、受講料全額をご負担いただきますのでご留意ください。
- 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーへの出席をお断りいたします。
- セミナー内容の録音はご遠慮願います。
- 駐車場はございませんので、車でお越しはご遠慮ください。
- 車椅子のご利用等、お体が不自由でお席についてご相談のあるお客さまは、事前にご連絡をお願いいたします。
- 最少催行人員に達しない場合や諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。開催中止の際には、受講料を全額返金させていただきます (お振込みの際の手数料については、お返しいたしかねます)。

個人情報の利用目的

- 商品やサービス等のお申込の受付のため。
- 商品やサービス等のお取引における管理のため。
- 商品やサービス等のご提供に必要なご案内・ご連絡・ご請求等を行うため。
- ダイレクトメールの発送等、当社や提携会社等の商品やサービス等に関する各種ご提案・ご案内のため。
- その他お客さまのお取引を適切かつ円滑に履行するため。

みずほリサーチ&テクノロジーズ

セミナーのご案内は Web サイトでもご覧いただけます。 <https://www.mizuhosemi.com>